

ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



●写真はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

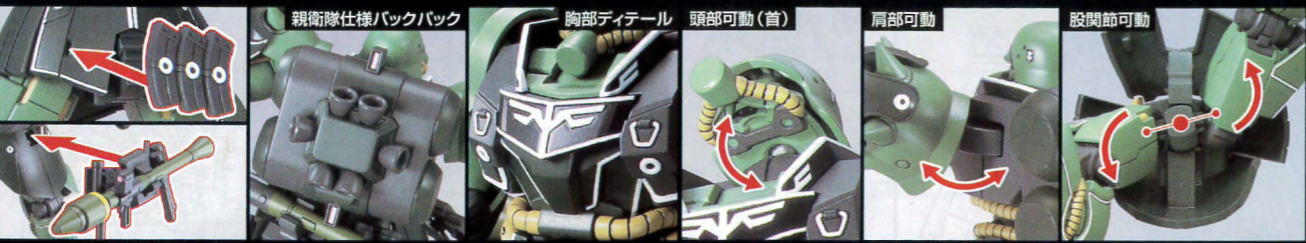
AMS-129 GEARA ZULU (GUARDS TYPE) NEO ZEON MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : AMS-129
TOTAL HEIGHT : 20.0m
WEIGHT : 22.3t
GENERATOR OUTPUT : 2,670kw
MATERIAL : TITANIUM ALLOY
AND CERAMICS COMPOSITE
ARMAMENTS :
BEAM MACHINEGUN
BEAM HAWK
STURM FAUST
GRENADE LAUNCHER
HAND GRENADE
SHIELD



DETAIL

ディテール



AMS-129 ギラ・ズール (親衛隊仕様)

ギラ・ズール (親衛隊仕様) は「機動戦士ガンダムUC」に登場するニュータイプ専用モビルスーツである。U.C.0096。スペースコロニー<インダストリアル7>を襲ったテロ事件を契機に、地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、宇宙世紀を揺るがすとされる「ラプラスの箱」を巡る戦いの火蓋が切れて落とされた。「2番、4番、5番はセンサーのチェッククリア!」「各アクチュエータ、稼働バランス安定しました! 行けます!」「袖付き」の旗艦(レウルーラ)。そのモビルスーツデッキは、出撃前の慌ただしい雰囲気溢れかえっていた。屹立する一体のモビルスーツ(ギラ・ズール)の足下で最終確認を行う、恰幅の良い女性機隊長がパイロットに語りかける。「この機体では最初の実戦だけど、気負いすぎて固まるんじゃないよ」親衛隊所属を意味する青いパイロットスーツを纏った青年は、機体のコックピットに乗り込みつつ応えた。「大丈夫です、傷一つ付けずに持ち帰りますよ」「バカ、機体は少尉を守るためにあるんだろが」軽々しいやりとりではあったが、パイロットの青年は、その中に込められた想いを十二分に感じ取っていた。自分の機体を最高の状態に仕上げてくれた機隊長と整備員達に向けて、プログラミングされていない敬礼の動作を、マニュアル操作で華麗に行う。事を成すだけではない。生きて帰ることで初めて認められるのだ。そのためには、親衛隊仕様で改修された(ギラ・ズール)を乗りこなしてこそ。出撃していく親衛隊が生み出すスラスターの光跡を見つめ、機隊長は過去を振り返りつつ、呟く。「……白い悪魔が棲む船。頼むからあの子を連れて行かないでくれよ」セルジと呼ばれた青年の行く先に待つ、眠り続ける一体の獣。その身体もまた、純白に包まれていた。



●写真はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●腹部、スカート等: 濃緑色(暗緑色) (1) (50%) +タイアブラック (50%)	●腕部、脚部等: 明灰白色 (2) (60%) +グリーン (30%) +ブラック (10%)	●関節等: RLMグレー-75 (90%) +ブラック (10%)	●ビーム・マシンガン等: ダークシーグレー (40%) +ブラック (30%) +濃緑色(暗緑色) (1) (30%)	●動力パイプ: サンディエロー (90%) +RLMグレー-75 (10%)	●モノアイ等: ピンク (100%)
●腕部袖等: ブラック (100%)	●エンブレミング部: ホワイト (100%)	●足等: ミッドナイトブルー (100%)	●シュツルム・ファウスト等: ダークグリーン (100%)	●シュツルム・ファウスト(ライン): サンディエロー (100%)	

1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

機動戦士
ガンダムUC
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

シールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

Cパーツ (スチロール樹脂: PS)

Eパーツ (スチロール樹脂: PS)

Dパーツ (x2)
(スチロール樹脂: PS)

Gパーツ (スチロール樹脂: PS)

PCパーツ (ポリエチレン: PE)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

●シール……………1

1 **x2** 2個作る

2

3

4

5 **x2** 2個作る

6 **x2** 2個作る

7 **x2** 2個作る

8 **x2** 2個作る

9 **x2** 2個作る

10

※シールは先に貼ります。
※シールはカラーページの写真を参考に貼ってください。

※きれいに切り取ります。

※切り取らないように注意してください。

※きれいに切り取ります。

※きれいに切り取ります。

AMS-129 GEARA ZULU [GUARDS TYPE]

「袖付き」と呼ばれるネオ・ジオン残党軍の首魁、フル・フロンタル大佐。彼の直属護衛部隊である親衛隊の機体は、「袖付き」の主力モビルスーツとしてAEE(アナハイム・エレクトロニクス)社が開発した量産型モビルスーツ(ギラ・ズール)の特別仕様機が採用された。全軍から選りすぐられたパイロット達に加え、機体の整備兵を併せ30名弱の陣容を誇る精鋭部隊が扱うべき機体は、フロンタル専用の高機動モビルスーツ、MSN-06S(シナンジュ)との連携を取る必要があったため、メインスラスタ一となる大腿部のバーニアをはじめとした推力の大幅強化が図られたものとなっている。外観上では、一般所属機に装備されていた固定式シールドを廃し、両肩を大型スパイク・アーマーに換装、旧ジオンの名機MS-06(ザクⅡ)の後期高機動型を想起させる大腿前面部の装甲強化などが行われた他、「袖付き」の由来となった手首や胸部のマーキングは通常よりも広範囲に施され、攻撃的且つ華やかな印象を強く持った意匠となった。バックパックはAMS-119(ギラ・ドーガ)で採用されていたプロベラント増加型をベースに比推力が改善されたものを装備しており、長時間の作戦行動にも対応している。様々な面において特権的な優遇措置を認められた親衛隊仕様機ではあったが、「袖付き」全軍内における出撃回数が非常に高いにも関わらず、その撃墜スコアは微々たるものであったという。これは主戦場において、先陣を切るフル・フロンタルへの一切の介入を、親衛隊長が禁じた故の結果である、とする逸話が存在する。このように戦闘記録から読みとれる性能評価は、実際のスペックよりも見劣りする機体ではあったが、ひとたび攻撃行動に移った際の鮮やかさは、まさに一騎当千という言葉がふさわしく、敵軍からは大いに恐れられていたという。



シールド

一般所属機が標準装備する、右肩部の固定式シールドを廃した親衛隊仕様機の専用防衛装備。(ギラ・ドーガ)用をベースに、軽量化をはじめとした改良が行われており、機体の姿勢によってフレキシブルに可動する。



ビーム・マシンガン

照射時間の切り替えで2パターンの射撃モードに対応する、標準装備の携行兵器。マガジンはバナナタイプとなり、旧型から装弾数が増加している。銃身下部に、アドオン方式のグレネード・ランチャーユニットを装着可能。

シュツルム・ファウスト

一年戦争の頃から運用されていた使い捨ての簡易型ロケットランチャー。本来はコストパフォーマンスが高い携帯用の武装として普及したが、「袖付き」では命中精度向上のためグリップやサイトを増設している。



ビーム・ホーク

近接戦闘用のビーム兵器。内蔵された複数のビーム・エミッターにより、新撃用のホーク・モード、刺突用のパイル・モードなど、ビーム刃の形状を変化させ、用途によって使い分けが可能。

SPEC

- 型式番号：AMS-129
- 全高：20.0m
- 本体重量：22.3t
- ジェネレーター出力：2,670kw
- 装甲材質：チタン合金セラミック複合材
- 武装：
 - ビーム・マシンガン
 - ビーム・ホーク
 - シュツルム・ファウスト
 - グレネード・ランチャー
 - ハンド・グレネード
 - シールド

部隊マーク

(ギラ・ズール)の頭部側面には所属する部隊章がマーキングされており、親衛隊仕様機の場合は、一輪の薔薇を連想させるようなデザインとなっている。

●写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。
※この商品には、「HGUC ギラ・ズール(親衛隊仕様)」が1セット入っています。

印象を強く持った意匠となった。バックパックはAMS-119(ギラ・ドーガ)で採用されていたプロベラント増加型をベースに比推力が改善されたものを装備しており、長時間の作戦行動にも対応している。様々な面において特権的な優遇措置を認められた親衛隊仕様機ではあったが、「袖付き」全軍内における出撃回数が非常に高いにも関わらず、その撃墜スコアは微々たるものであったという。これは主戦場において、先陣を切るフル・フロンタルへの一切の介入を、親衛隊長が禁じた故の結果である、とする逸話が存在する。このように戦闘記録から読みとれる性能評価は、実際のスペックよりも見劣りする機体ではあったが、ひとたび攻撃行動に移った際の鮮やかさは、まさに一騎当千という言葉がふさわしく、敵軍からは大いに恐れられていたという。

26 ツ (シール) (選んで取り付ける)

F5・F6

F3・F4

27 ※きれいに切り取ります。 F7・F8

F12 (シール)

28 ! F13 (向きに注意) ×2 2箇所 (下から見た図) F17

29 F15 F16

〈後ろから見た図〉 F14 〈後ろから見た図〉

30 ※腰をひねり、カバーを外します。 ※29を取り付け、腰を戻します。

※説明のため、両腕を外しています。

29

31 ※手首は外しておきます。

F9 C6

26 で作った ビーム・マシンガン F10

(選んで取り付ける)

27 で作った シュツルム・ファウスト

32 27 ※手首は外しておきます。

33 (選んで取り付ける)

28 で作った ハンド・グレネード

35 G6 G5 (シール) G16 G17 PC1 (選んで取り付ける) B15

34 A17 (向きに注意) A16 (選んで取り付ける) F11

※A16・A17は外しておきます。

機動戦士ガンダムUCのネオ・ジオン残党軍MSをHGUCで確認せよ!!

ギラ・ドーガの発展強化更新型。多様な仕様機が存在。

HGUC No.102 ギラ・ズール

親衛隊長のアンジェロ用に強化された、紫黒調の機体。

HGUC No.112 ギラ・ズール (アンジェロ・ザウパー専用機)

20m級サイコミュ搭載MS。クイン・マンサと同等の火力を装備。

HGUC No.099 クシャトリヤ

フル・フロンタルが駆るサイコミュフレームが搭載された真紅のMS。

HGUC No.116 シナンジュ